

神様との時間を大切に

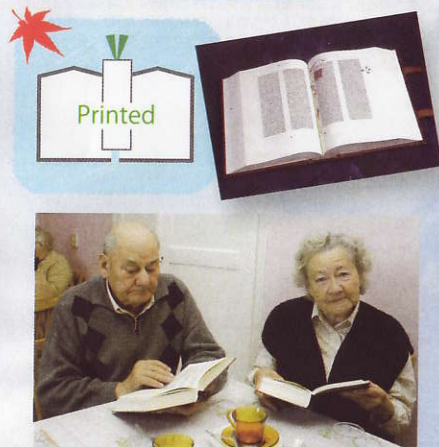
今、私たちが親しむことのできる聖書には
いろいろな種類があります。

見て、聴いて、触れて、聖書のすばらしさを
味わいましょう。

聖書を開いてみませんか。

- 毎日聖書を開き、
みことばに心を向けましょう。
- みことばを味わいましょう。
- みことばの恵みを分かち合いましょう。

本の聖書



点字の聖書



手話の聖書



ろう者が、自分の言語で、聖書そしてみことば
を理解して、神のメッセージが心の糧になれる
ように、「日本手話」を言語とした手話訳聖書。

聴く聖書／デジタル聖書



バイブル リーディング キャンペーン

BIBLE READING CAMPAIGN

聖書を開こう

神様との時間を大切に…

「聖書」には、
力と豊かさと、永遠の希望があります。

あなたにも、その恵みを！



(財)日本聖書協会



日本ウィクリフ聖書翻訳協会



いのちのことば社



日本ろう福音協会



新生宣教団



聖書同盟



聖書を読む会



日本聖書出版会

私達、聖書に関連する諸団体は、クリスマスをはかての11月を「聖書を開く月間」として、
このキャンペーンを共に呼びかけています。(順不同)

日々みことばを…

あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす灯。詩編 119:105

▶聖書通読表

聖書を1章ずつ読み進めるためのチェック表です（新共同訳/口語訳/新約聖書版）

マタイ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
マルコ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ルカ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ヨハネ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							

(通読表より)

◎11月は特別期間として、ご希望の方に聖書通読表を無料でお送りします。

▶聖書または新約聖書を通読した方には、「認定証」を贈呈します。

◎聖書愛読こよみ（毎年発行/右の写真は2011年版）

毎日少しずつでもみことばに触れるための手引きです。

▶一年間聖書通読日課表

毎日、旧約3～4章と新約1章ずつ、一年間で聖書を通読するための小冊子です。

■聖書全巻リレー通読

聖書を教会などで協力して行う「聖書全巻リレー通読」をおすすめします。

◎グループで協力して聖書または新約聖書を通読した団体に、聖書協会オリジナルの「認定書」を贈呈しています。

この11月を機に、教会でも個人でも聖書を開きましょう。

聖書を読む会

〈みことばに生きる〉

あなたが始める



グループ聖研

グループ聖研「聖書を読む会」は

小グループ（4～8人）で

聖書を読む会の手引（質問集）を使う

ディスカッション形式の聖研

その方法は

グループの一人が司会者（質問係）になる

司会者は手引の質問を問ひかける

メンバーは答えを聖書から発見する

発見した答えを互いに発表し合う

月刊ティポーションガイド「マナ」
manna

毎月15日発売 A5判

新改訳 文庫聖書（4分冊）
A6判（文庫サイズ） ケース付神の前に静まり、聖書を読み、黙想し、祈ること。
ティポーションは、クリスチャン生活の基本です。『マナ』では、みことばからの発見、喜びがあるように
四つの特徴があります。

- ① 毎月、旧約と新約をバランスよく読んでいきます。
- ② ティポーションを始めた月から、3年間で聖書を全巻読めます。
- ③ 「学びのヒント」と「解説」で聖書理解が深まります。初めて聖書を読む人も大丈夫。
- ④ 他の方の観察と思いを知ることで励みとなるように、「わがちあい」のコラムがあります。

ティポーションを続けるためには…

「チームワーク」がとても大切です。個人のティポーションと共に、大切な祈りの課題は所属教会の牧師に祈ってもらうこと。そして兄弟姉妹とのみことばの「わがちあい」と「励ましあい」です。神さまが、充実した喜びのある信仰生活を送るために、神の家族を与えてくださったことは感謝です。

通読している箇所だけ、持って出かけられる4分冊になった文庫本サイズの聖書もあります。

●聖書を1章ずつ読み進めるための「聖書通読表」付

※「聖書通読表」は無料で提供しています。

TEL:03-3567-1988 FAX:03-3567-4451

E-mail:info@bible.or.jp

TEL・FAX:03-3350-0307

E-mail:seishoyomukai@s7.dion.ne.jp

TEL:03-5341-6911 FAX:03-5341-6912

E-mail:support@wlpm.or.jp

聖書により親しむために 聖書各団体によるアイデア集

【毎日聖書を読む聖書同盟の方法】をご紹介します。

祈る～最初に、神さまが語ってくださるように祈る。

読む～その日の聖書の箇所*を読む。

考える～次の5つの質問を参考に、考えながら読み返す。

1. 神からの祝福や恵みの約束、また、神の命令や警告はあるか。
2. 私たちが模範とするべきこと、警戒するべきことはあるか。
3. 神ご自身（父なる神、子なる神イエス・キリスト、聖霊なる神）は、どのようなお方で、どんなことをなさる方か。
4. 中心的な教えは何か。
5. きょうのみことばは、私たちの実生活にどのように適用できるか。

祈る～教えられたことを覚えて、祈る。

★ 分かち合う～できれば、教えられたことをほかの人と分かち合えるとよい。

*もし、どこを読んだらよいかわからない場合、聖書同盟では毎年聖書箇所をカレンダー式に割り振った、「聖書通読のしおり」を配付していますので、よろしければお使いください（お問い合わせは下記へ）。

TEL:044-900-8990 FAX:044-900-9048

E-mail:seishodomei@nifty.com

聖書を開くと素晴らしいことが沢山あります。

日常の夫婦関係、親子関係、家族関係、職場、学校での人間関係で、御言葉が思い起こされ、時には平安が与えられ、罪が示され、赦しが与えられ、また知恵が与えられます。

証詞

教会での聖書研究で手話訳聖書を見ている。自分に対する適用を考える時、御言葉が心に留まる。霊的に苦しい時、見た御言葉が心に残っていて守られている。手話訳聖書を見ていなければ、同じ罪を繰り返しているかもしれない。(I 兄)

御言葉がイメージとして理解できる。日本語ではイメージがつかないが、手話だとイメージがわく。(S 兄)

鳥肌が立ち、感動しました。手話訳聖書を見て、私はみことばを聞き、祈りだけでなく、行いもしたくなりました。(K 姉)



TEL・FAX: 042-944-2477

E-mail: vibib@j-dem.net

日本語でみことばを味わい、神さまと自由に

語りあえる喜びを感謝しつつ、聖書を読みましょう。

いまだに聖書が母語に訳されていないために、その恵みを味わうことのできない3億人以上の人々を覚えて祈りましょう。

聖書をすべての言語に！



創世記がアタ語に翻訳された時、アタの人々は歌を作りました。

「神様がアタ語で語り始められた。私達はこの日を喜ぼう！」

2011年4月30日、完成したアタ語新約聖書（創世記・ヨナ書付）の献呈式が行われ、アタの人々は聖書を手にとって早速読み始めました。

※アタ語：パプアニューギニアの言語

TEL:048-466-3730 FAX:050-5552-8473

E-mail:japan_wycliffe@wycliffe.org